

マーケットの動き（2020年10月5日～10月9日）

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

トランプ大統領が追加経済対策の協議停止を指示したことで下げる局面もありましたが、後日部分的な協議再開を表明したことや、バイデン候補勝利で実施される見込みの大規模財政政策を織り込む買いが入ったことで株式市場は押し上げられました。欧州株式市場は英国・EU（欧州連合）間の通商協議の不透明感が続き、米国株式市場に劣後する推移となりました。

投資環境見通し（2020年10月）

外国株式相場は一進一退の動き

米国では大統領選挙を控え、追加経済対策の遅れから株式相場は上値が抑えられる可能性があります。一方で9月に入ってから相場調整を経て足元で割高感は後退し、FRBによる大規模金融緩和の継続、新型コロナウイルスのワクチン・治療薬の実用化に対する期待が継続するものとみえています。7～9月期の決算発表の本格化に向けて、成長性の高い企業を中心とした業績の回復も下支えとなり、好悪材料が交錯する中、一進一退の展開になるとみえています。

	10月9日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,477.13	3.84%	2.30%	24.64%	19.10%
NYダウ	28,586.90	3.27%	2.31%	20.52%	8.51%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

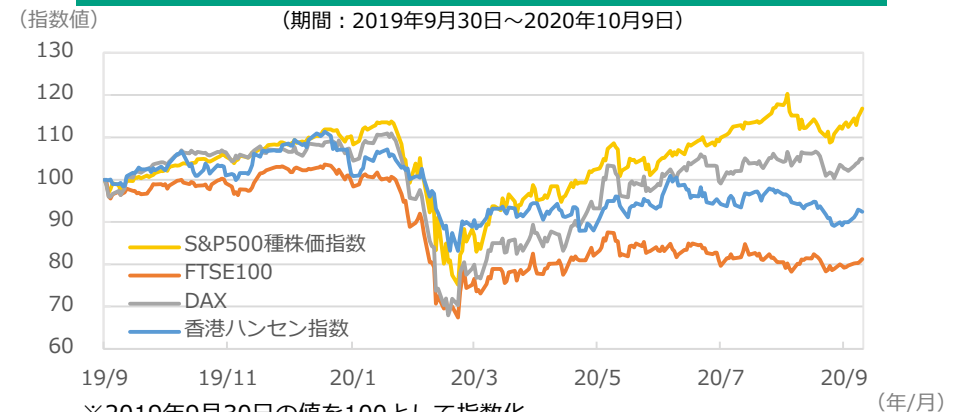
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202010_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成